

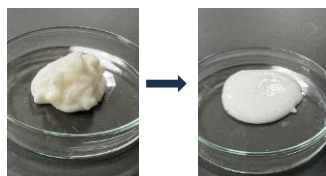
乳化型水性アルキルペンダント系剥離剤のご案内

株式会社 和 光

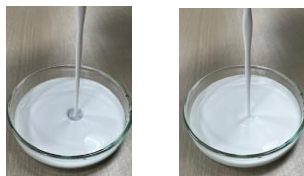
製品概要

- ・ 乳化型水性アルキルペンダント系剥離剤となっております。
- ・ アルキルペンダント系のためシロキサンを発生しないので電子機材用としてもご使用になれます。
- ・ 水系のため水で希釈できます。またフィルム、紙等の基材に対しての塗りに性能に優れています。
- ・ 本製品は液状タイプとゲル状タイプとなっております。
液状タイプは主にフィルム用として乾燥性と基剤定着性を重視したタイプとなります。
ゲルタイプは主に紙基材に適したタイプとなります。
- ・ 本製品は15%コンテンツ品となっております。

ゲルタイプ外観



液タイプ外観



特長

- ・ フィルムに塗布する際、**アルコール等の定着剤を使用せず均一に塗布することが可能です。**
※フィルムに対する前処理としてコロナ放電の前処理を行ってください。
「通常、水系を用いた場合、フィルム等にはエタノール等のアルコール類で表面張力を下げ塗布する必要があります。」
- ・ 剥離、再粘性能に合わせて、任意の濃度まで水希釈してください。（7倍希釈まで推奨）
- ・ 熱溶解せずにそのまま使用できるため、生産時間の短縮、コスト削減に繋がります。
- ・ 水系のため設備機器の洗浄も水で行えますので、作業環境への負担が低減します。

使用に関する特記事項

- ・ 液状、ゲル状タイプともご使用前には十分に攪拌してください。ゲル状タイプは攪拌することにより粘度が低下し水と混合し易くなります。
- ・ 本製品は70℃温風にて約1分で乾燥します。（塗布基材に対して温度調節を行ってください。）
- ・ 調整剤が必要な場合として、エタノール水やIPA水溶液等のアルコールで調整することも可能です。基材に対して濡れ特性がより向上し、また乾燥速度を改善することも可能です。

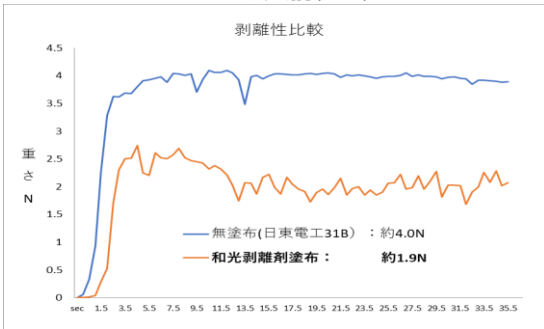
保管に関する注意

- ・ 水性のため爆発などのおそれはありませんが、開封後は中身を使いきるようにしてください。万が一残った場合は、厳重に密閉して適正な場所で保管してください。
- ・ 屋外や直射日光のあたらない場所で保管してください。（適正保管温度：10～40℃）
- ・ 著しい高温や多湿な場所は、避けてください。0℃以下の場所では、中身が凍結し容器が破損するおそれがあるため絶対に置かないでください。

剥離性能比較テスト

日東電工31Bによる剥離データ

改良前データ



剥離力 (測定平均)
1.9N

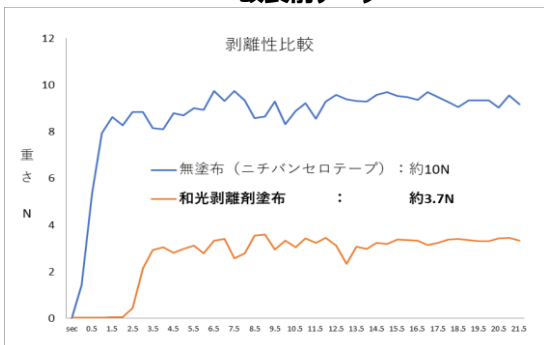
改良後データ



剥離力 (測定平均)
1.5N

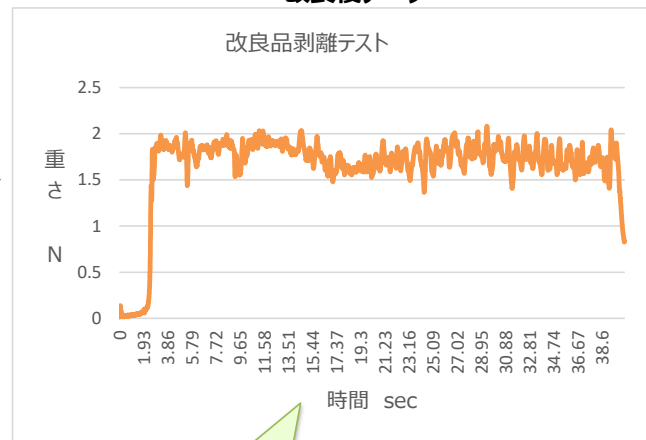
ニチバンゼロテープによる剥離データ

改良前データ



剥離力 (測定平均)
3.7N

改良後データ



剥離力 (測定平均)
1.8N

塗工 : OPPフィルムコロナ表面処理面に、#3マイヤーバーにて3倍希釈剥離剤を塗布後、70℃1分乾燥
 試験テープ : 日東電工社製No31B、ニチバンゼロテープ24mm巾
 試験装置 : 万能材料試験機 株式会社島津製作所 島津オートグラフAG-50knXDplus
 貼付条件 : 2kgローラーにて圧着
 試験条件 : 常温 300mm/min 180°引張

※ 本製品原液で塗布した場合の剥離力は約1N前後の剥離性能となります。
 ※ 残留粘着力は約85%以上を保持。
 ※ 使用基材、粘着剤等により剥離/残留粘着力は変化するためこのテストデータは参考値となります。

製品物性

- ・ 仕様：非シリコン系水性剥離剤
- ・ 主成分：長鎖アルキルベンダント系
- ・ 外観：白色液状/ゲル状
- ・ 溶解媒体：純水
- ・ 引火点：なし
- ・ 反応性：なし
- ・ 毒劇法：該当しない
- ・ 化管法：該当しない
- ・ 労安法：該当しない
- ・ GHS分類：区分外